

# 当初予算

その1 「歳入」編

■市税

皆さんが市に納める税金

■繰越金

前年度から持ち越すお金

■繰入金

主に各種基金の取り崩しによって繰り入れるお金

■地方交付税

所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて国から交付されるお金

■国・県支出金

特定の目的のために、国や県から交付されるお金

■市債

市の借金のこと  
事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金

■地方譲与税

国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金

■自主財源

市が独自に得ることができ  
るお金

市税、分担金負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入など

■依存財源

国や県から交付されたり、借り入れるお金  
地方交付税、国・県支出金、市債、地方譲与税 など

## 一般会計は165億5,700万円

平成二十五年度一般会計当初予算は、四年連続で一六十億円台の積極予算を編成し、前年度当初予算と比較して0.6%の増額となりました。

歳入では県支出金や繰入金を増額して計上する一方で、市税や地方交付税の減額を見込んでいます。

歳出では子どもの遊び場のオープンに伴う運営管理事業や神町公民館整備事業、小中学校冷房設備等設置事業などを新規に計上しました。

また子育て支援として医療費助成制度を拡大し、小学六年生までの医療費や中学生入院医療費の無料化を実施します。

さらに(仮称)東部子育てサポートセンター整備事業をはじめ、平成二十八年度オープンに向けた公益文化施設整備等事業やグラウンドゴルフ場整備事業など、本市の新たな魅力を創造する大型事業を継続して計上しています。

一般会計		
会計名	予算額	前年度比(%)
一般会計	165億5,700万円	0.6
特別会計		
※特別会計とは、特定の歳入を特定の歳出に充てるもので、一般会計の歳出を区分する必要がある事業などの場合に設置されています。		
会計名	予算額	前年度比(%)
特別会計合計	103億8,410万円	3.1
国民健康保険	48億300万円	6.6
東根財産区	130万円	△13.3
公共下水道事業	21億8,400万円	0.2
介護保険	29億8,000万円	0.7
市営墓地	180万円	△18.2
後期高齢者医療	4億1,400万円	△1.0
企業会計		
※企業会計については、収益的支出の予算額を掲載しています。		
会計名	予算額	前年度比(%)
水道事業	9億6,598万9千円	4.6
工業用水道事業	1億4,636万6千円	5.2

# 一般会計予算の概要と特徴

## 特徴1：市税の減

個人市民税やたばこ税については増額を見込むものの、法人市民税については法人税率の引き下げの影響により減額を見込んでいます。

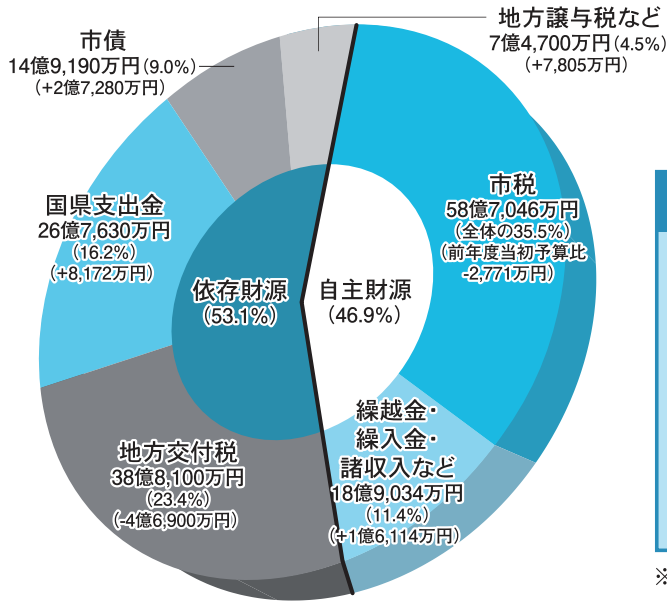
## 特徴2：地方交付税の減

特別交付税は近年実績により増額を見込んでいますが、普通交付税については地方財政計画などにより減額が示されたことや、臨時財政対策債償還額の増額などを見込み、大幅な減額を見込んでいます。

## 特徴3：国県支出金の増

事業完了によるまちづくり交付金や子どもの遊び場整備事業の補助金が皆減したものの、グラウンドゴルフ場整備・凍上災害復旧・再生可能エネルギー導入支援・青年就農給付に係る補助金などを新規計上したため、増額を見込んでいます。

## 歳入 165億5,700万円



## 市民一人当たりの市税

**123,706円**

《内訳》

市民税	50,001円
固定資産税	57,034円
都市計画税	7,715円
たばこ税	6,680円
軽自動車税	2,086円
その他	190円

※平成25年2月末人口47,455人で算出しています。

## 特徴1：民生費の増

小学生通院医療費無料化や中学生入院医療費無料化をはじめ、子どもの遊び場運営管理事業や国民健康保険特別支援繰出事業を新規計上することで増額を見込んでいます。  
また(仮称)東部子育てサポートセンター整備事業、放課後児童健全育成事業などを継続して計上しています。

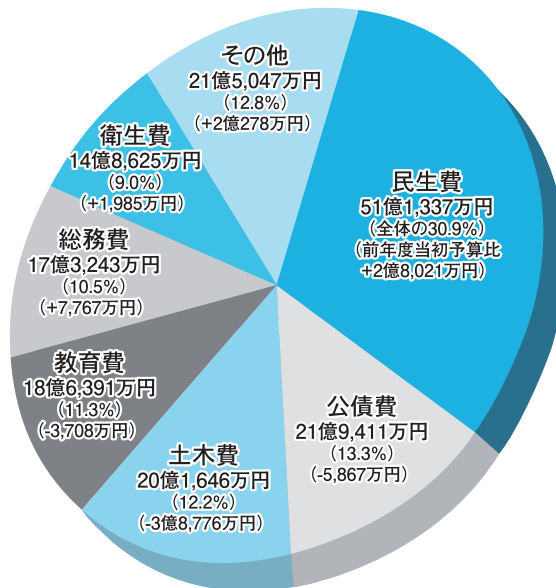
## 特徴2：土木費の減

神町公民館整備事業、道路照明改修事業、グラウンドゴルフ場整備事業などを新たに計上したものの、神町駅前通線整備事業、まちづくり交付金事業、子どもの遊び場整備事業などの大型事業の完了により減額を見込んでいます。

## 特徴3：総務費の増

市制施行55周年記念事業を新たに計上し、公益文化施設整備などに向けたプロジェクト推進事業を増額して計上しています。  
また定住促進事業、交流事業、防犯灯LED化対策事業などを継続して計上しています。

## 歳出 165億5,700万円



## 市民一人当たりの歳出予算

**348,899円**

《内訳》

民生費	107,752円
公債費	46,236円
土木費	42,492円
教育費	39,278円
総務費	36,507円
衛生費	31,319円
その他*	45,315円

\*その他とは農林水産業費、消防費、商工費など

※平成25年2月末人口47,455人で算出しています。

その2

「歳出」編

- 民生費
  - 子どもや高齢者などを対象とした福祉事業に使われるお金
- 公債費
  - 借り入れたお金の返済に使われるお金
- 土木費
  - 道路、橋、公園などの整備や維持に使われるお金
- 教育費
  - 公民館や小中学校、文化活動などに使われるお金
- 総務費
  - 市報や庁舎管理など、市の一般的な事務に使われるお金
- 衛生費
  - 乳幼児の健診事業やごみの処理などに使われるお金
- 農林水産業費
  - 農林業の振興などに使われるお金
- 消防費
  - 消防・救急活動に使われるお金
- 商工費
  - 商工業の発展、観光振興などに使われるお金